

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日	(水)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード			2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0001
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月8日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
	1	1	保温材 ②	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2019/5/8 9:00	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013708 - 0029																																																																																																																																																					
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年5月8日		(水)		10:00		承認		審査		作成																																																																																																																																																				
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																																																																																																																																														
	発生場所		タンクヤード								2019/4/15		2019/4/15		2019/4/15																																																																																																																																																		
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員				TEL																																																																																																																																																						
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																																						
	線量測定年月日		2019/1/31		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-119																																																																																																																																																		
No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																																																																	
1		保温材			B 06 D A			5 m ²		0.012 mSv/h		0.012 mSv/h		無																																																																																																																																																			
2								m ²																																																																																																																																																									
3								m ²																																																																																																																																																									
4								m ²																																																																																																																																																									
5								m ²																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2019年5月8日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> <th colspan="3"></th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-42</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容										測定日		2019年5月8日								測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICWBL	F1-ICWBL-42								2											3											4																																																																															
線量測定内容																																																																																																																																																																	
測定日		2019年5月8日																																																																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																														
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																																																																																																																																														
2																																																																																																																																																																	
3																																																																																																																																																																	
4																																																																																																																																																																	
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																										
	1		1		保温材②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)		2019/5/8 9:10		5 m ²						1																																																																																																																																										
																	m ²																																																																																																																																																
																	m ²																																																																																																																																																
																	m ²																																																																																																																																																
																	m ²																																																																																																																																																
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2" rowspan="2">①</th> <th colspan="2" rowspan="2">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th colspan="2" rowspan="3">B 不燃物</th> <th colspan="2" rowspan="3"></th> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">11 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13</th> <th colspan="2">14</th> <th colspan="2">15</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">C 難燃物</th> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">D 伐採木</th> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th colspan="2">②</th> <th colspan="2">状態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th colspan="2">③</th> <th colspan="2">履歴</th> <th colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05				D 伐採木				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05				②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カテゴリ		①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																																																			
						06		07		08		09		10																																																																																																																																																			
B 不燃物				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																																					
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																																					
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																																					
C 難燃物				01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																																																					
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																					
D 伐採木				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																					
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																																																																					
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード						2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-119	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
	1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0003
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/8 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード						2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-119
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	保温材			① B ② 06 ③ D A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0004
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月8日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/8 10:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード			2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICWBL-119				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0005
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/9 8:55	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029																										
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	10:00		承認	審査	作成																											
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																		
	発生場所	タンクヤード						2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15																										
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																											
	元請会社					担当者			TEL																											
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-119																										
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																											
		①	②	③																																
	1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無																										
	2						m ²																													
	3						m ²																													
	4						m ²																													
	5						m ²																													
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2019年5月9日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-42</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													測定日	2019年5月9日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-42	2				3				4			
測定日	2019年5月9日																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42																																	
2																																				
3																																				
4																																				
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																								
	1	1	保温材 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/9 9:05	5 m ²			1																								
									m ²																											
									m ²																											
									m ²																											
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																				
メ モ																																				

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No.	6013708 - 0029
-------	----------------

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2019	—	05	—	0007	
					2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月9日			10:30
【保管時の指示事項等】					

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ②	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアP1(屋外)	2019/5/9 9:50	5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード			2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	保温材	B	06	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	β+γ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0008
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/9 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード						2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/1/31		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-119
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	保温材			5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無			
	2				m ²						
	3				m ²						
	4				m ²						
	5				m ²						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0009
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2019/5/10 9:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品、	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺						2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
線量測定年月日	2019/3/21	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注:α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0010
				2019/4/16
調整後保管日時		2019年5月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 8:05	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012913 - 0010

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F G1・G4北エリア移設工事(2019)									
	発生場所	G1エリア			2019/4/17	2019/4/17	2019/4/17				
	作業主管G	配電・電路グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/4/8	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号 F1-PS172				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	アスファルトガラ	B	09	D	A	10 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0011
				2019/4/17
調整後保管日時		2019年5月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/5/9 9:20	4 m ²			1
	2	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/5/9 9:15	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Cエリア濃縮水タンク堆積物回収								
	発生場所	エバポ周辺～C2エリア						2019/4/17	2019/4/17	2019/4/17
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/4/15	測定者			測定器名	F1-ICWBL-80		管理番号	F1-ICWBL-80
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	紙・ウェス類				① 01 D B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
2	プラスチック・ホリ・ビニール類				A 02 D B	0.2 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
3	木材類				A 03 D B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
4	可燃物その他				A 04 D B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
5	難燃シート類				C 02 D B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0012
				2019/4/18
調整後保管日時		2019年5月8日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	ホース類	5 μSv/h	30 μSv/h	200 μSv/h	エリアW1	2019/5/8 10:40	3 m ²		FU-00360	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

No.6の保管物収納後のコンテナ表面: BG=7μSv/h, 表面線量率=7μSv/h, β+γ線量率=7μSv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無 β 有	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③							
	6	ホース類	C	03	D	B	3 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h			0.05 mSv/h
	7					m ²						
	8					m ²						
	9					m ²						
10						m ²						

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	05	—	0012

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリア濃縮水タンク堆積物回収									
	発生場所	エバポ周辺～C2エリア						2019/4/17	2019/4/17	2019/4/17	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/15		測定者			測定器名	F1-ICWBL-80		管理番号	F1-ICWBL-80
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウェス類				0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類				0.2 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h	
	3	木材類				0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h	
	4	可燃物その他				0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h	
	5	難燃シート類				0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0013
2019/4/18				
調整後保管日時		2019年5月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	5 μSv/h	5 μSv/h	180 μSv/h	エリアW1	2019/5/9 11:00	0.1 m ²		FU-00353	1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μSv/h	5 μSv/h	250 μSv/h	エリアW1	2019/5/9 11:00	0.2 m ²		FU-00353	1
	3	1	木材類	5 μSv/h	5 μSv/h	550 μSv/h	エリアW1	2019/5/9 11:00	1 m ²		FU-00353	1
	4	1	可燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2019/5/9 11:00	0.1 m ²		FU-00353	1
	6	1	ホース類	5 μSv/h	5 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2019/5/9 11:00	1 m ²		FU-00353	1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β+γ線量率=7 μSv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	ホース類	C	03	D	B	3	m ³	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	7						m ³								
	8						m ³								
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	05	—	0013

保管実績 記録 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	8:00		承認	審査	作成											
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事																		
	発生場所	1F全域						2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19										
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-12										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	木くず	A						03	D	B	5	m ³	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
		2																		
		3																		
		4																		
5																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0015
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木くず	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/8 8:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事								
	発生場所	1F全域						2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19
	作業主管G	建築保全・総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-12
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
1	木くず			① A 03 ② D ③ B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0016
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木くず	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/9 8:15	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0017
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事								
	発生場所	1F全域				2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19		
	作業主管G	建築保全・総括グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-12	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	木くず	A	03	D	B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木くず	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/10 8:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理エリア					2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/18	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	6 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
メ モ	4tダンプ(2m3分)×3台=6m3 コンクリートガラ搬出いたします。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0019
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/8 8:00	2 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/8 8:20	2 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/8 8:40	2 m ³			1
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	残Co処理エリア			2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/4/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	6 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	4tダンブ(2m3分)×3台=6m3 コンクリートガラ搬出いたします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0020
				2019/4/19
調整後保管日時		2019年5月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2019/5/9 8:05	2 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2019/5/9 8:20	2 m ²			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2019/5/9 9:30	2 m ²			1
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2019/4/22	2019/4/19	2019/4/19				
	作業主管 G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/4/18	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 FI-ICWBL-74				
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	伐採木(幹・根)	D	01	D	A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0021
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2019/5/9 8:30	6 m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0002			
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	9:00		承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事											
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内 (GM-06 東)					2019/4/22	2019/4/19	2019/4/19				
	作業主管 G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2019/4/18		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	伐採木(幹・根)			D	01	D	A	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2019	—	05	—	0022						2019/4/22	
調整後保管日時				2019年5月9日				9:00			
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容									
測定日									
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1									
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	伐採木(幹・根)							エリアG(幹・根)	2019/5/9 9:00	6 m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2019/4/22	2019/4/19	2019/4/19				
	作業主管 G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/4/18	測定者	測定器名		ICWBL	管理番号				
	F1-ICWBL-74										
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	伐採木(幹・根)	D	01	D	A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0023
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2019/5/9 9:30	6 m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機物揚場						2019/4/22	2019/4/22	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/22		測定者			測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-145	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物：金属ガラ			B 01 D B	1.8 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	不燃物：塩化ビニール類			B 05 W B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3	不燃物その他（防災シート類）			B 10 W B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4	不燃物その他（コーキング他）			B 10 W B	0.1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	5					m ²				
メモ	1) 前回 不燃物搬出日 2019年 4月 24日 2) 防災シート類は、透明ビニールに格納（結露有）→ 袋に格納する。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0025
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月8日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2		ICWBL	F1-ICWBL-126
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/8 8:30	1.8 m ²			1
	2	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/8 8:30	0.01 m ²			2
	3	1	防災シート類②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/8 8:30	1 m ²			1
	4	1	コーキング他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/8 8:30	0.1 m ²			1
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

計上No.	6013214 - 0005
-------	----------------

作業主	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	9:00		承認		審査		作成					
	作業件名	土捨場南造成エリア休憩所設置工事														
主	発生場所	土捨場南造成エリア内(GN-13中央)						2019/4/23		2019/4/23		2019/4/23				
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員				TEL						
管	元請会社					担当者				TEL						
	線量測定年月日	2019/4/17		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-31				
G	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
				①	②	③										
記入欄	1	アスファルトガラ		B	09	D	A	4.3	m ²	1	μSv/h	1	μSv/h	無		
	2								m ²							
	3								m ²							
	4								m ²							
	5								m ²							
メモ																

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号					2019/4/23	
廃2019	—	05	—	0026		
調整後保管日時			2019年5月9日		9:00	
【保管時の指示事項等】						

線量測定内容			
測定日	2019年5月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アスファルトガラ ⑪	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2019/5/9 9:10	6	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013705 - 0071					
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2019年5月8日			(水)		9:30		承認		審査		作成			
	作業件名		1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)														
	発生場所		4号機タービン建屋他									2019/4/25		2019/4/25		2019/4/25	
	作業主管G		地下水対策グループ				監理員				TEL						
	元請会社						担当者				TEL						
	線量測定年月日		2019/4/22		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-24		
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		金属ガラ(2019FU-00349)			B 01 D A		6 m ³		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		30 mSv/h	
	2		金属ガラ(2019FU-00328)			B 01 D A		6 m ³		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		30 mSv/h	
	3		金属ガラ(2019FU-00350)			B 01 D A		6 m ³		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		30 mSv/h	
4		金属ガラ(2019FU-00357)			B 01 D A		6 m ³		0.01 mSv/h		0.02 mSv/h		β 有		30 mSv/h		
5																	
β + γ 線量率は廃棄物表面線量を示す 6m3コンテナにて廃棄、本管理表でコンテナ4台分の申請とする。また、荷卸し用のフォークリフト手配願います。																	

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h							
1	1	6m3コンテナ(FU-00349)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/8 8:50	6 m ³		FU-00349	1
2	1	6m3コンテナ(FU-00328)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/8 8:50	6 m ³		FU-00328	1
3	1	6m3コンテナ(FU-00350)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/8 8:50	6 m ³		FU-00350	1
4	1	6m3コンテナ(FU-00357)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/8 8:50	6 m ³		FU-00357	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013705 - 0071		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日				(水)	10:00		承認	審査	作成	受 付 番 号 廃2019 - 05 - 0047 2019/4/24		
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)										調整後保管日時 2019年5月8日 10:00		
	発生場所	2号機 Rw/B 中操、1号機 Rw/B 中操							2019/4/24	2019/4/24	2019/4/24	【保管時の指示事項等】		
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/3/28		測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-24			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	① ② ③													
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	1.5 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	10	mSv/h		
	2	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	10	mSv/h		
3	機器類・制御盤類	B	03	D	A	4 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	10	mSv/h			
4	土砂類	B	04	D	A	0.7 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	10	mSv/h			
5	ケーブル類	B	08	D	A	1.5 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	10	mSv/h			
メ モ	注: α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。キャスク2基、フォークリフトによる荷卸しをお願いします。 コンテナを2基(12m3)廃棄致します。コンテナナンバー: 2019FU-00309、2019FU-00310													

線量測定内容											
測定日	2019年5月8日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-42								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h						
1	1		6m3コンテナ(FU-00309)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/5/8 9:45	6 m ³		FU-00309	1
1	2		6m3コンテナ(FU-00310)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/5/8 9:45	6 m ³		FU-00310	1
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ 上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	A	0.5	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	7	難燃物その他	C	04	D	A	0.2	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	8	可燃物その他	A	04	D	A	0.2	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	05	—	0047

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m ³			
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

計上No. 6013705 - 0071

作業	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	10:30		承認		審査		作成				
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)													
主	発生場所	1号機 Rw/B 中操、3号機 Rw/B 中操						2019/4/24		2019/4/24		2019/4/24			
	作業主管 G	地下水対策グループ				監理員		TEL							
管	元請会社					担当者		TEL							
	線量測定年月日	2019/3/28		測定者		測定器名		F1-ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-24			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率				
		①	②	③											
記入欄	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	2	金属ガラ	B	01	D	A	2	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	3	機器類・制御盤類	B	03	D	A	2	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	4	土砂類	B	04	D	A	1	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	5	ケーブル類	B	08	D	A	1	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。キャスク2基、フォークリフトによる荷卸しをお願いします。コンテナを2基(12m3)廃棄致します。コンテナナンバー: 2019FU-00321、2019FU-00359														

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2019/4/24
廃2019	—	05	—	0048	
調整後保管日時		2019年5月8日			10:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2019年5月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00321)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/5/8 10:25	6	m ³		FU-00321	1
	1	2	6m3コンテナ(FU-00359)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/5/8 10:25	6	m ³		FU-00359	1
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。
----	-------------------------

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	A	0.5	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	7	難燃物その他	C	04	D	A	0.5	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	8	可燃物その他	A	04	D	A	0.5	m ²	0.1	mSv/h	0.5	mSv/h	β 有	10	mSv/h
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	05	—	0048

[illegible]

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・UES類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事					
	発生場所	G6エリア			2019/4/24	2019/4/24	2019/4/24
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/4/9	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
	1	不燃ゴミ	B	10	D	B	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0049
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃ゴミ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/9 8:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	9:00		承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	G6エリア						2019/4/24	2019/4/24	2019/4/24			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
線量測定	線量測定年月日	2019/4/9		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
1	不燃ゴミ	B	10	D	B	2	m ³	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
2	金属ゴミ	B	01	D	B	3	m ³	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
3							m ³						
4							m ³						
5							m ³						
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0050
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月10日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 8:40	1 m ³			1
	2	1	金属ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 8:40	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0183

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	セシウム吸着装置保守管理委託								
	発生場所	工作機械建屋(グリット番号:GJ-26)					2019/4/24	2019/4/24	2019/4/24	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2019/1/7	測定者			測定器名	①F1-ICW		管理番号	112	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	ケーブル類	B	01	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	処理方法:持込 日時:平成31年5月10日 10:30									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0051
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月10日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 10:20	1.5 m ²			1
	2	1	ケーブル類①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 10:20	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013214 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	10:30		承認	審査	作成											
	作業件名	土捨場南造成エリア休憩所設置工事																		
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫第9棟建設時休憩所内部(GP-17北)						2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25										
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員			TEL												
	元請会社				担当者			TEL												
	線量測定年月日	2019/4/25	測定者			測定器名	DNL		管理番号	F1-ICWBL-146										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	天井廻り縁	C						04	D	A	3	m ²	2	μSv/h	2	μSv/h	無	
		2	長尺盛シート	B						05	D	A	1	m ²	2	μSv/h	2	μSv/h	無	
		3	天井廻り縁	A						02	D	A	1	m ²	2	μSv/h	2	μSv/h	無	
		4																		
5																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0055
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	天井廻り縁	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/9 10:30	0.8 m ²			1
	3	1	天井廻り縁	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/9 10:30	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013214 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場南造成エリア休憩所設置工事									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫第9棟建設時休憩所内部(GP-17北)						2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/25		測定者			測定器名	DWL		管理番号	FI-ICWBL-146
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D A	1.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無		
	2	塩管			B 05 D A	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無		
	3	トイレ清掃ブラシ			A 02 D A	0.1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無		
	4	ケーブル類			B 08 D A	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無		
	5	金属ダクト			B 01 D A	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0056
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-126
3		ICWBL	F1-ICWBL-42
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/10 10:00	2 m ²			2
	2	1	塩ビ管 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/10 10:00	0.1 m ²			2
	3	1	トイレ清掃ブラシ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/10 10:00	0.2 m ²			1
	4	1	ケーブル類 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 9:45	1 m ²			3
	5	1	金属ダクト ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 9:45	0.5 m ²			3

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月8日	(水)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	測定建屋集積分			2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/4/24	測定者		測定器名	β・γ線量測定器	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	重汚染保護衣等(難燃物含む)	A	04	D	B	20 m ²	5 μSv/h	90 μSv/h	無	β+γ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0057
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月8日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	重汚染保護衣等(難燃物含む)	5 μSv/h	400 μSv/h		エリアE2	2019/5/8 9:30	20 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	測定建屋集積分						2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/24	測定者			測定器名	β・γ線量測定器		管理番号	F1-ICWBL-16
	G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
1		重汚染保護衣等(難燃物含む)	A	04	D	B	20 m ²	5 μSv/h	90 μSv/h	無
2							m ²			
3							m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0058
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	重汚染保護衣等(難燃物含む)	5 μSv/h	70 μSv/h		エリアF2	2019/5/8 10:00	20 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月10日	(金)	10:00	承認	審査	作成													
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																		
	発生場所	タンクヤード			2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25													
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL															
	元請会社		担当者		TEL															
	線量測定年月日	2018/2/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-33												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	保温材	B						10	D	A	2	m ²	2	μSv/h	2	μSv/h	無	
		2	板金材	B						01	D	A	2	m ²	5	μSv/h	5	μSv/h	無	
		3												m ²						
		4												m ²						
5							m ²													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0061
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 9:50	2 m ²			1
	2	1	板金材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 9:50	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2019年度)									
	発生場所	A・K・M系排水路						2019/4/26	2019/4/25	2019/4/25	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/22		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	土砂類			B	04	W	A	8 m³	0.01 mSv/h	0.06 mSv/h	無
2								m³			
3								m³			
4								m³			
5								m³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0063
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ①	5 μSv/h	90 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/9 8:00	7 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	8:00		承認	審査	作成					
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2019年度)												
	発生場所	A・K・M系排水路						2019/4/26	2019/4/25	2019/4/25				
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/3/29		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
1	土砂類		B	04	W	A	B	m ²	0.01	mSv/h	0.08	mSv/h	無	
2								m ²						
3								m ²						
4								m ²						
5								m ²						
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	05	—	0064
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ①	5 μSv/h	40 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/5/10 8:00	B m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0040	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月8日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)									
	発生場所	Fタンクエリア						2019/4/26	2019/4/26	2019/4/26	
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/4/24		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-274
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	弁		B	01	D	A	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	ぬれキムタオル		A	01	W	B	0.02 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	ビニール		A	02	D	B	0.02 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	難燃シート		C	02	D	B	0.02 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5							m ²				
なし											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0066
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月8日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2		ICW	F1-ICW-179	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	弁②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/8 8:55	0.01 m ²			1
	2	1	ぬれキムタオル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/8 9:00	0.01 m ²			2
	3	1	ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/8 9:00	0.03 m ²			2
	4	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/8 9:00	0.02 m ²			2
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013213 - 0002						
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日				(木)	8:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付			
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事								受 付 番 号								
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GI-24)								2019/4/26	2019/4/26	2019/4/26	廃2019	—	05	—	0071	2019/4/26
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員			TEL			調整後保管日時			2019年5月9日	8:30		
	元請会社					担当者			TEL			【保管時の指示事項等】						
	線量測定年月日	2019/4/22		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282							
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率						
	1	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00293)				B	09	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.4 mSv/h	β有	1.4 mSv/h				
	2	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00298)				B	09	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	1.5 mSv/h				
	3	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00300)				B	09	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.4 mSv/h	β有	4.6 mSv/h				
4	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00301)				B	09	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.6 mSv/h	β有	7.1 mSv/h					
5									m ³									
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																		
線量測定内容																		
測定日	2019年5月9日																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号															
1		ICWBL	F1-ICWBL-42															
2																		
3																		
4																		
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.						
1	1	6m3コンテナ(FU-00293)	5 μSv/h	250 μSv/h	250 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/9 9:25	6 m ³		FU-00293	1							
2	1	6m3コンテナ(FU-00298)	5 μSv/h	80 μSv/h	80 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/9 9:25	6 m ³		FU-00298	1							
3	1	6m3コンテナ(FU-00300)	5 μSv/h	50 μSv/h	50 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/9 9:25	6 m ³		FU-00300	1							
4	1	6m3コンテナ(FU-00301)	5 μSv/h	50 μSv/h	50 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/9 9:25	6 m ³		FU-00301	1							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
②	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
③	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013213 - 0002		
作業主管理	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事										
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GF-24)					2019/4/26	2019/4/26	2019/4/25			
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2019/4/23		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③								
	1	不燃・コンガラ(6m3コンテナFU-00302)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.15 mSv/h	β 有	0.35 mSv/h	
	2	不燃・コンガラ(6m3コンテナFU-00303)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β 有	1.1 mSv/h	
入 欄	3	不燃・コンガラ(6m3コンテナFU-00306)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	0.7 mSv/h	
	4	不燃・コンガラ(6m3コンテナFU-00312)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β 有	1.8 mSv/h	
	5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2019	—	05	—	0072	2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月10日		8:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	20	μ Sv/h						
入 欄	1	1	6m3コンテナ(FU-00302)	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	20	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/10 8:10	6 m ³		FU-00302	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00303)	5	μ Sv/h	150	μ Sv/h	150	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/10 8:10	6 m ³		FU-00303	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00306)	5	μ Sv/h	180	μ Sv/h	180	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/10 8:10	6 m ³		FU-00306	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00312)	5	μ Sv/h	180	μ Sv/h	180	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/10 8:10	6 m ³		FU-00312	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A 可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B 不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C 難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
D 伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月10日	(金)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリア配電線他設置						
	発生場所	G1エリア			2019/5/7	2019/5/7	2019/5/7	
	作業主管G	設備電源グループ	監理員		TEL			
	元請会社		担当者		TEL			
線量測定年月日	2019/4/8	測定者		測定器名	電離箱サーバイメータ	管理番号	FI-PS172	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			β・α 汚染の有無	
	1	エフレックス	C	D4	D	A	4	m ²
	2	ホース類	C	03	D	A	1	m ²
3							m ²	
4							m ²	
5							m ²	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0076
				2019/5/7
調整後保管日時		2019年5月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	FI-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	エフレックス (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/10 10:00	4 m ²			1
	2	1	ホース類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/10 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0018

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリア配電線他設置								
	発生場所	G1エリア						2019/5/7	2019/5/7	2019/5/7
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2019/4/8	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-PS172	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ケーブル類	B	08	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	計器類	B	03	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0077
				2019/5/7
調整後保管日時		2019年5月10日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 10:10	3 m ²			1
	2	1	計器類①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/10 10:10	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012911 - 0018								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月10日 (金) 11:00				承認		審査		作成										
	作業件名	G1エリア配電線他設置																		
	発生場所	G1エリア				2019/5/7		2019/5/7		2019/5/7										
	作業主管G	設備電源グループ				監理員		TEL												
	元請会社					担当者		TEL												
	線量測定年月日	2019/4/8		測定者		測定器名		電離箱サーベイメータ		管理番号 F1-PS172										
	No.	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率										
		① ② ③								β・α 汚染の有無										
										β+γ 線量率										
1	紙・ウエス類				A 01 D A		3 m ²		0.01 mSv/h 0.01 mSv/h 無											
2	ポリ・ビニール類				A 02 D A		2 m ²		0.01 mSv/h 0.01 mSv/h 無											
3							m ²													
4							m ²													
5							m ²													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアB		2019/5/10 10:45		4.1 m ²				1	
	2	1	ポリ・ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアB		2019/5/10 10:45		2.5 m ²				1	
															m ²					
															m ²					
															m ²					
															m ²					
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																			
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -								
				06 -		07 -		08 -		09 -		10 -								
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類								
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他								
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -								
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -								
		D	伐採木																	
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																				
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																				
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月8日	(水)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード			2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
	1	耐圧ホース	C	03	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	$\beta + \gamma$ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	巡回回収希望箇所:GN-23東側										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0001
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月8日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/8 10:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード			2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の 有無				
	1	耐圧ホース	C	03	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	β+γ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	巡回回収希望箇所:GN-23東側										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0002
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/9 9:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
		01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月9日	(木)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード			2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	耐圧ホース	C	03	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	巡回回収希望箇所:GN-23東側										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0003
				2019/4/15
調整後保管日時		2019年5月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/9 9:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0004
調整後保管日時				2019/4/15
2019年5月10日				9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

作業主管理記入欄	保管希望日時	2019年5月10日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード				2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/1/31	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-119	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	耐圧ホース	C	D3	D	A	5 m ²	0.012 mSv/h	0.012 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収希望箇所:GN-23東側										

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/10 9:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。